

2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 3 月 12 日作成)

委員会名	R C 構造計算規準 (原子力発電建屋) 作成小委員会	主 査 名 : 今 井 弘
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鉄筋コンクリート構造運営委員会)	委員長名 : 西川孝夫 主 査 名 : 林 静雄
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	電力会社 11 社の委託により、本小委員会は、原子炉施設の特殊性を考慮し、原子炉施設を対象とした鉄筋コンクリート構造計算規準 (R C - N 規準) の原稿(原案)を作成する。 2003 年度 R C N 規準の素案をまとめる。 2004 年度 素案を修正し、R C - N 規準の原案を完成する。	
委員構成 (委員名 (所属))	今井弘 (主査、筑波大) 野口博 (千葉大)、井上範夫 (東北大)、市之瀬敏勝 (名工大)、和泉信之 (戸田建設)、黒瀬行信 (清水建設)、北山和宏 (都立大)、川原修司 (経産省)、松本尚志 (東京電力)、尾崎昌彦 (関西電力)、秋山和則 (大林組)、兼近稔 (鹿島建設)、三浦宣明 (清水建設)、児玉城司 (大成建設) 持田哲雄 (竹中工務店)	
設置 WG (WG 名 : 目的)	材料・荷重・応力 WG (R C - N 規準のうち、使用材料・作用荷重・応力解析などに関する部分を担当し執筆する。) 部材算定 WG (R C - N 規準のうち、部材の算定方法に関する部分を担当し執筆する。)	
2003 年度予算	0 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	予定通り、小委員会を 4 回開催した。(03/5/27、委員 11 人 + オブザーバー 3 人) (8/25、11 人 + 5 人) (11/14、12 人 + 14 人) (04/2/13) また、2 つの WG は、小委員会の中に、各 3 回開催した。 2004 年 1 月末に、志賀原子力発電所の建設現場の視察調査を行なった。
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 予定通り、2003 年度末には R C N 規準の素案をまとめ、R C 運営委員会 (2004.3.4) に報告した。 R C N 規準の素案に関する運営委員会委員への説明会は、3/17 に開催する。
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) ほぼ、当初の活動計画通りの成果を得た。
その他評価すべき事項	